



わたし べい せん つう たが ささ あ く
 私たちは税金を通じて、お互いに支え合って暮らしています。
 じ ぶん み らい ぜい せん しら かん が
 自分たちの未来のためにも、税金について調べ、考えてみましょう！



ぜい せん なに 税金って何？

みなさんも自分の“おこづかい”
 か もの しやうしんだい
 で買い物をしたときに、商品代と
 いっしょ しやうしん ぜい ばら
 一緒に「消費税」を払っています。
 ぜい せん やく だ
 税金は「みんなに役立つこと」や
 しやかい たす あ かつどう つか
 「社会で助け合う活動」に使われて
 います。

つまり、みんなで社会を支えるた
 めに集められる「会費」と言えます。
 ほか み ちか く なか
 その他に身近な暮らしの中にもい
 ろいろな税金があります。



ぜい せん 税金はどんなことに つか 使われているの？

みなさんに一番身近な“学校”では、校舎を建てた
 かいしやう まいにちつか きやうかしよ つくえ
 り改修するためや、毎日使っている教科書や机・イス・
 たいいくようぐ じっけん きく こうにやう つか
 体育用具・パソコン・実験器具の購入などに使われて
 います。

これだけではなく、みなさんが安心して楽しく遊
 べるように公園の整備、毎日安全に登下校ができる
 どうろ せいしん あんぜん く けいまつ しやうほう
 ように道路の整備、安全な暮らしのために警察や消防
 かつどう ぜいせん わたし く かんぎやう つく
 の活動など、税金は私たちが暮らしやすい環境を作る
 ために、様々なところで役立っているのです。

